

6.6

「沖縄の民意」と私たちの課題を考える集い 「基地の中の沖縄」で起きていることと憲法

沖縄の辺野古埋立を問う県民投票は、新たな基地に「反対」の民意をあらわしました。この結果を安倍晋三首相は「真摯に受け止める」と公言しながら、土砂を投入し続けています。名護市長選で政府・与党が推す候補が当選した時、菅義偉官房長官は、「選挙は結果がすべて」と述べました。「沖縄の民意」が政府の意に反すると岩屋毅防衛相は、「沖縄には沖縄の民主主義があり、しかし国には国の民主主義がある」と言い放ちます。

米軍機からの落下物に、子どもたちの上を軍用機は飛ばせないのではなく、米軍機が飛ぶたびに子どもたちを700回もシェルターに避難させる現実「沖縄だから許される」のでしょうか。

「沖縄の民意」が訴える「基地の中の沖縄」で何が起きているのか、憲法はあるのか、私たちの課題として考えあう集いに皆さんが参加されることを心からお待ちしています。



お話し

山城博治さん

沖縄平和運動センター議長

日時 2019年
6月6日(木)18時30分～(18時開場)

会場 千葉市文化センター5階セミナー室
千葉市中央区中央2-5-1 ツインビル2号館
■JR千葉駅徒歩10分

内容 講演、政党挨拶、ほか

資料代 500円



- 主催 再び戦争をさせない
千葉県1000人委員会
- 問合せ 043(227)6755
(FAX兼用)

※専従者はありません。恐縮ですが、留守番電話
又はFAXにてご用件を件をお伝えて下さい。